

◆◆「新しい川崎」メール版◆◆

--2023年11月28日・第100号--

<目次>

●メルマガ「新しい川崎」100号発行にあたって

■福田市長の暴走にどう対抗するか～市民はうったえる！

▲お知らせコーナー

☆11/11～12/7「非平和映像集」平和館

☆12/1 奨学金問題から見えてくる貧困と格差―自治体に何が出来るか―

☆12/1～12/3 劇団わが町「あしものいずみ」2023

☆12/3 子どもの未来をひらく川崎集会

☆12/14「ウイシュマさん死亡事故から2年 入管法改定で何が変わりますか？」

☆12/16 大倉ミカ・大介バンド ウインターライブ

☆12/16 学校給食のあり方を考える宮前市民のつどい

★編集後記

●メルマガ「新しい川崎」100号発行にあたって

メルマガ「新しい川崎」は、今回の11月28日号で、100号となりました。

2022年1月元旦に、第1号を発信し、それ以来、毎週火曜日の朝6時の配信を欠かさず続けることができました。

読者のみなさん、記事を寄せていただいたみなさんのご協力 ありがとうございます。

第1号では、次のような巻頭言を掲載しました・

「福田市政の問題点を市民に知らせ、市民の声を聞く川崎市政を実現できるでしょうか。

みなさんの知恵を集めてまいりましょう。

選挙戦では、ホームページ、ツイッター（当時）フェイスブックなどが一定の役割を果たしました。

この流れを確実なものにして、さらに大きな力としていくため、メールマガジンを発行 することにしました。

構想から十分な準備期間を経ず、「まずは始めよう。走りながら 考えていこう。」ということでスタートを切りました。

継続的な発行体制をどうつくっていくのかという心配もあります。

皆様からの投稿を積極的に取り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。」

この間、市内各地の運動や、市政と市議会の注目する動向を記事にすることで、北から南までの各地をつなぐ一定の役割をはたすことができました。

また、今年の1月からは、「いのちと暮らしを守る川崎市民連絡会」がスタートし、毎月1回の運動交流が進みました。

その一つの成果が、11月17日の「第3回川崎市政の未来をかたるつどい」第2部での市民リレートークとなり、市民の運動の広がりを実感することができました。(今号の第2記事で紹介)

しかし、川崎の北から南までをつなぎ、要求で一致する市民の多数派形成には、まだまだ力量不足です。

次の川崎市長選挙まで、2年をきりました。もっと多くの市民との要求での共同を広げていかなく
てはなりません。メルマガ読者の千単位、万単位の拡大が必要です。

あらためて、読者の皆さんに、2つのお願いがあります。

その1、友人・知人に声をかけ、メルマガ読者をふやしてください。

その2、メルマガ新しい川崎の発信員になって、あなたの身近なところで起きているできごとや、川崎市政について日ごろ感じていることを投稿してください。

よろしくお願いいたします。

メルマガ「新しい川崎」スタッフ一同

■福田市長の暴走にどう対抗するか～市民はうったえる！

11月17日の川崎市の未来をかたるつどい第2部は、「福田市政の暴走にどう対抗するか」を市民8名がリレートークしました。

以下、要約を紹介します。

①ぜん息患者医療費助成の復活を(大場泉太郎さん)

6月市議会で、2007年から続けた「成人ぜん息患者医療費助成制度」が、来年3月31日に廃止を決めました。

制度廃止により、ぜん息患者の医療費は2～3倍に！受診抑制が起きることは必然です。

川崎市も、制度の良さは、審議の中で、認めています。制度復活を川崎市に求めていきましょう。

②図書館・市民館の指定管理者制度の再考を(岡本正子さん)

10月の市議会で、市民館、図書館の指定管理導入が、共産党8名と無所属1名以外、賛成多数で成立。

今回は2025年度から中原市民館、高津市民館と高津市民館・図書館の分館である橘分館についての導入予定です。

市民館・図書館を直営に戻し、さらに多くの市民館・図書館の増設を求めていきましょう。

③情報公開条例を守る裁判勝訴を(畑山裕さん)

川崎市教委が教育委員会と教科用図書選定審議会の音声データの開示を拒否の取消しを求めた裁判で10月4日市民が完全勝訴。

しかしその後、市教委は判決を不服として東京高裁に控訴しました。

情報公開の理念と制度に背を向け続ける川崎市教育委員会の姿勢を、正すため東京高裁での闘いに、必ずや勝利しなければなりません。

④危険な新羽田飛行経路は中止を(田辺一雄さん)

2020年3月29日から始まった新飛行ルートの下には、石油コンビナート・住宅・保育園・学校・病院があり、90dbを越える騒音と健康被害、落下物や航事故による人災や石油コンビナート火災など周辺地域に新たな危険をもたらしました。

新ルートの中止を強く求め、現在、多くの町内会長を訪問し、共同を広げています。

⑤西加瀬物流倉庫の建設中止を(広瀬千尋さん)

西加瀬の三菱ふそう跡地10haに、ダイワハウスが日本最大級の巨大物流倉庫を建設するため現在解体工事と土壌汚染対策工事が進行中です。

川崎市の環境アセスメントや公聴会でも反対意見ばかりだったのに、川崎市は住民の生活権を守ろうとしません。それでも、地域住民はあきらめず建設反対の運動を続けています。ご支援をお願いします。

⑥学校給食費の無料化、義務教育の無償化を(石倉博子さん)

学校給食費無料化を求めて今年4月から8月まで署名を集め、10442名で請願。

短期間で多くの署名が集まったのは給食費の無料化が子育て世帯はもちろん、幅広い市民の強い願いだからです。

請願審議では、ぜひ、市民の多くの願いを力に道理ある論戦で突破してほしいです。

※11月21日(火)市議会文教委員会で請願が審議さえ、「継続審議」となりました。

⑦ 18歳まで医療費無料化を(野末明美さん)

9月から川崎市では中学生までの医療費ゼロが実現。

しかし、その後18歳まで医療費ゼロを開始した市町村が相次ぎ、県下33自治体のうち未実施は7自治体だけです。

川崎市の子ども支援策は遅れすぎです。運動を広げ、「一部負担なしで18歳までの医療費ゼロ」を、福田市長に表明させましょう

⑧ 補聴器購入助成制度の創設を(鷲北栄治さん)

難聴になると、外出を控え人との交流も減り、認知症やうつ病の原因にもなります。

県内でも、相模原、厚木、愛川、清川で「補聴器購入助成制度」が始まりました。

高齢者が生き生きと暮らせる川崎市とするために購入助成制度の実現をめざしましょう。

またすべての公共施設での磁気ループの設置が早急に必要です。

▲ お知らせコーナー

☆ 生き合うための「非平和映像集」

11/11～12/7 全て14時より1回

川崎市平和館

入場無料/要申込み・80名まで

[詳細はコチラ](#)

☆ 子どもの未来をひらく川崎集会

12/3(日)10時～16時

法政第二中・高等学校

講演: 中塚史行さん(NPO 法人教育サポートセンター NIRE 代表)

安心できる 自信がつく 仲間ができる

～子ども・若者を真ん中にした場をつくる～

資料代: 500円(高校生以下無料)

[詳細はこちら](#)

☆ 「ウイシュマさん死亡事故から2年 入管法改定で何が変わりますか？」

2/14(木)18時半

てくのかわさきホール

資料代 1000 円 学生以下は無料

連絡先 柴田 090-1458-3102

[詳細はこちらから](#)

☆ゆめごこちライブ Vol.6

12/16(土)

かわさきゆめホール

第1部 15時より

ミカ trio ウインターライブ

第2部 18時より

大介バンドCD発売記念スペシャル

各 2500 円/通し券 4500 円

お申し込み 044-433-3003 ゆめホール

hall@kawasakiyume.com

☆学校給食のあり方を考える宮前市民のつどい

第1部 映画「希望の給食」上映会

第2部 学校給食無料化の実現を

12/16(土)10時～12時

宮前市民館台4会議室

お話 市古博一

連絡先 藤田 090-6034-7686

[詳細はこちらから](#)

☆川崎区革新懇講演会「気候危機を打開する日本共産党の2030戦略」

12/16(土)14時～16時

講師 佐藤洋さん(日本共産党政策委員)

特別報告 片柳すすすむさん(日本共産党前市議会議員)

資料代 300 円 連絡先 阿久津 090-7138-6685

[詳細はこちらから](#)

★編集後記

メルマガ創刊号には購読者数目標 30 万人などと現実離れたことを書いてしまいました。

それだけの購読者があれば、間違いなく市政を市民の手に取り戻せます。

残念ながらもうまもなく 2 年になると言うのにまだ 217 人。せめてあと 2 桁欲しい。

次の市長選挙まであと 2 年の折り返し点です。

世界では戦争という名の大量殺人が、正義の名の下に堂々とやられていて、「武力による紛争の解決」を放棄した誇るべき日本の代表者たちが、「戦争をやめろ」といえない情けない状況が続いています。

岸田内閣の支持率が ANN の調査で 26.1%となり、時事通信の調査で 21.3%。

危険水域と言われながらも、平然と総理大臣の椅子に座り続けています。

「最幸の町川崎」を掲げながら、市民の為のお金は出し渋る福田市長はオール与党体制で盤石に見えます。

この強固な政治基盤を突き崩すには、やはり 30 万のメルマガ読者が必要かも。(Y)

☆☆**チェンジかわさき!**☆☆

川崎民主市政をつくる会

〒211-0011 中原区下沼部 1880

お問い合わせ

mailmag@newkawasaki.jp

公式ホームページ

<https://newkawasaki.jp>

☆☆**チェンジかわさき!**☆☆

配信を希望されない方は以下をクリックしてください。

自動的に登録を解除します。

https://my922p.com/User/cancel_mail/fMwwpqj4/AsOODBnY4Uff?mail=talosxxx%40gmail.com

誤って登録解除した場合、以下までご連絡ください。再登録を行ないます。

mailmag@newkawasaki.jp